

町キャッチフレーズ
「子ども真ん中 知名町」



喜んで登校 満足して下校

学校キャッチフレーズ
「心いきいき かがやく たみなっ子」



学校教育目標

未来の創り手として、共に学び、主体的に考動できる、
たくましい田皆の子どもの育成

家庭で育ち

地域で大きくなる

田皆小のめざす子ども像 校訓 た・み・な

子どもの安全基地 となる温かい家庭

- 基本的な生活習慣の確立
 - ・ あいさつ、返事
 - ・ 言葉遣い
 - ・ 歩いて登下校
 - ・ 早寝早起き朝ごはん
- ヘルメット着用 100%
- PTA共通実践事項の取組
 - ・ あいさつ
 - ・ 一日一誉
 - ・ 整理整頓
 - ・ メディア機器「家庭の約束」の設定
- 読書活動の実践
 - ・ 親子読書の日（毎月23日前後）
 - ・ 親子読書カード
 - ・ 字内音読放送
- 家庭学習の習慣化
 - ・ 見届けと励まし
 - ・ 強調週間の取組
- 地域行事への積極的な参加
 - ・ 子ども会育成会活動
 - ・ ボランティア活動

た たくましくねばり強い子（体）

- 目標をもって、進んで心身を鍛える子
- 最後まで責任をもってやり遂げる子
- 自分の生命や安全を自分で守る子
- 基本的な生活習慣を身に付ける子
- 食の大切さを知り、食生活に関心をもつ子

重点3 健康教育の充実と

体力・気力の向上

体力・気力の向上と健康課題への対応

- ① 運動好きを育てる教科体育の充実（運動量の確保）
- ② 継続的に体力づくりに取り組む風土の醸成（朝の体力づくり、チャレンジかごしま全学年実施、一校一運動「なわとび」の取組）
- ③ 疾病・感染症予防と早期治療の徹底（むし歯治療率 100%）
- ④ 個に応じた保健・安全・食育指導の充実（アレルギー対応）

重点5 人権教育の充実

人権教育を根幹に据えた学校経営の推進

- ① 人権週間等の取組の充実（県人権教育資料の活用）
- ② 全教育活動における人権同和教育の実践

重点6 特別支援教育の充実

ニーズに応じた特別支援教育の充実

- ① 校内・校外支援体制の構築（SC、サランセンター、ぽてと等）
- ② インクルーシブ教育の視点に立った人的・物的環境整備



み みんな仲良く助け合う子（徳）

- 相手の気持ちを考え、助け合い、協力し合い、励まし合う子
- 明るいあいさつと返事、場に応じた言葉遣いのできる子
- きまりを守り、善悪の判断ができる子
- 地域の行事に参加し、進んで奉仕する子

重点1 生徒指導の充実

チーム学校による生徒指導体制の確立

- ① 全職員の共通理解と共通指導（職員連絡会の実施、4つの実践「歩いて登下校・あいさつ・門礼・かかとそろえ」）
- ② 問題行動の未然防止と迅速な対応（新規不登校0、いじめの重大事案0）
- ③ 児童が主体となる児童会・学級活動の推進
- ④ 一人一人の居場所のある学級経営

重点4 道徳教育の充実

特別の教科道徳の授業の充実

- ① 児童の実態、地域の実態に対応した指導計画の見直し
- ② 豊かな体験活動等を通じた道徳実践力の育成

な なにごともよく考える子（知）

- 自分で考え、判断し、行動する子
- 自分の学びをコーディネートし、主体的に学習する子
- 友達と協働し、学びを深められる子
- 自ら多様な読書活動を楽しむ子（低120冊、中100冊、高80冊以上）

重点2 確かな学力の定着

学習者主体の授業づくりの推進

- ① 「教わる」から「自ら学ぶ」授業への転換（一人一授業の実施）
- ② 学力向上のためのアクションプランの実践・評価・改善（単元テスト85%以上、NRT全国比通過率50以上、全国学力調査・鹿児島学習定着度調査県平均以上）
- ③ 大島モデルを踏まえた課題解決学習の実践
- ④ ICT機器の積極的・効果的な活用（キュビナの活用週2回以上）
- ⑤ 児童主体による家庭学習の内容・時間の設定

重点7 特色ある学校づくりの推進

地域とともにある信頼される学校づくり

- ① 地域とともにある学校づくりの推進（学校運営協議会との連携、創立150周年に向けた準備委員会の発足、学校HP（ブログ）の更新）
- ② 特色ある教育活動の充実（豊かな読書活動、島唄・島ムニ運動、ゼロカーボン等）
- ③ 服務規律の厳正確保（「1」を出さないチーム田皆の取組）

学校核とした 地域づくり

- 地域住民による安全見守り活動
 - ・ 登校中の安全指導
 - ・ 地域に広がる元気なあいさつ
 - ・ 日常的な声かけ、見守り
- 地域主催の豊かな体験活動
 - ・ 拝賀式
 - ・ 盆踊り
 - ・ 相撲大会
 - ・ 墓正月
- 地域ボランティアの活用
 - ・ 学習支援（家庭科）
 - ・ 田皆ヤッコ継承活動
 - ・ 食育、花育活動
 - ・ 島唄、島ムニの継承
- 創立150周年に向けた準備委員会の実施

